

八重桜の九月十九日は“敬老会”でした。 (全八重桜グループの施設で行いました)

人生に一度のメモリーを…

デイサービス八重桜当日のご高齢者の中で喜寿(七十七歳)の賀を迎えられた方が一名、傘寿(八十歳)の方二名、米寿(八十八歳)の方七名、卒寿(九十歳)の方が三名おられました。一生に一度の大賀記念ですから、ご協力を賜りまして朱印の「お手形」をお作り致しました。新しい「デイサービス新薬師」では百三賀(百三歳)を迎えられた方のお祝いをさせて戴きました。



敬老「二胡演奏会」がありました。

二胡の会「エル」の四名の皆様
心のこもった演奏に耳を傾けました。

中国の歌や懐かしい日本歌謡、童謡等を聞かせて頂いて、とても癒されました。

演奏して下さったのは左記の方々でした。

福田揚子様、木村あけみ様、平井和世様、

川田節子様(順不同)の四名様でした。

皆様、演奏ありがとうございました。

Day garden 新薬師

「デイガーデン新薬師が時を刻み始めました。」

初めてのガーデニング

8月27日、新薬師の初めての植樹会でした。井上ヒロ子様、吉住仁良様に渡部ミカがインタビュースしました。

「昔は百姓をしていたから、土をさわるのは慣れてるねん！」(井上様)
 「花を植えるのは難しいな…ハッハッハッ(笑)」(吉住様)



「長く美しく…」に敬意を表します。

デイガーデン新薬師では、9月11日にひと足早く「敬老のお祝い会」をしました。三宅芳子様のお祝い(百三歳)を利用者様共々お祝い致しました。お元気でガーデニングにもご参加されています。

(左)お月見の作品を背景にして記念写真



馳せ走る

食の匠

のひとりごと

西勝康

長かった残暑、続いて上陸した台風で気の滅入る九月でしたが、ようやく秋風が吹き始めました。季節の移ろいを感じて頂くとうと今月は栗、柿、菊花、里芋等を多用しようかと思っています。そして、う〜ん…頑張つて松茸もどこかで……。

八重桜の介席膳

九月十六日(金)

先付 かぼちゃクリーム煮

前菜 黒胡麻豆腐
柿なます

おくら・カニカマ・寒天寄せ

だし巻き玉子

主菜 秋刀魚酒蒸し

あしらい、しめじ、法蓮草
紅葉麩

汁 きのこの味噌汁

水菓子 レモン杏仁豆腐



前菜

デイサービス八重桜―スタッフのかくれた努力―

継続が肝要…と、心しています。

9月5日は「筋トレの日」でした。参加者は十八人。川田優スタッフが筋トレのチュータとなつてのトレーニングでした。椅子に座つての身体各部の運動には楽しさを継続させることが肝要ですのでチュータ担当スタッフの苦勞するところです。



敬老会記念品は……

利用者の方々それぞれに合った記念品には何がいいか…何日も前からスタッフは苦心します！

入浴時の着替え袋（巾着袋）や、特に通所の方々にはポーチを！喜んで頂けたかしら…！。



救急時の訓練―AED取扱訓練

9月9日（6時半から）桜塾の研修でした。AED（自動体外式除細動器）を使った救命訓練（心肺停止に陥った患者さんを蘇生させる）を行いました。みんな真剣でした。



俳句教室発表句

（敬称を略します）



塩田 智美（俳句教室担当）

送迎の車窓に流れる風は秋
農道に赤く燃ゆるや彼岸花
名月にうさぎが見える縁の端
仲よしの皆揃って句会かな
秋の風月々ごとに寒くなる
鈴虫や羽の上げ下げ音色だす

稲場 克允
松本美佐子
伊勢 久子
三宅 芳子
井上 ヒロ子
吉岡 トミエ

（秋の風を感じながら元気に八重桜にお越しく下さい。）
（季節の移り変わりを感じさせる風景ですね。）
（月見団子があれば最高のお月見です。）
（あたたかい雰囲気伝わってきますね。）
（寒くなります。お体を大切になさってください。）
（秋、虫の音色を聴いているとぐっすり眠れそうです。）

*左三句はデイガーデン新薬師「俳句教室作品」

デイ&ナイトサービス八重桜 敬老の会は「金色夜叉」で…

9月22日の「敬老の会」では演劇―「金色夜叉」で 満場大爆笑でした。

「お宮さん。来年の今月今夜、再来年の今月今夜のこの月を僕の涙で曇らせて見せる…クック〜」

貫一、お宮の主役の二人の熱演も結構だったけれど、背景の「松の木」と黄色い「お月さま」、それにぼっかり浮かぶ「雲」を演じたスタッフの楽しそうな顔!!! 小学校の頃、学芸会の人選に漏れて寂しかったけど、やっと出演の夢がかなったのです。ハイ。



高齢者住宅の将来像―法改正と理解の視点(その一)―

株式会社八重桜 代表取締役顧問

西 勝康

特養待機者にとって福音となるか？

サービス付き高齢者向け住宅制度の創設普及を目的とする「高齢者住まい法の改正法」が十月二十日に施行されます。これまでも「高齢者円滑入居賃貸住宅」「高齢者専用賃貸住宅」「高齢者向け優良賃貸住宅」等の名称で高齢者向け住宅の供給がなされてきましたが、今回これらの制度を整理し一本化されたのが「サービス付き高齢者向け住宅」の新しい概念です。

高齢者世帯や要介護者等の急激な増加に対応し、介護・医療と連携して高齢者の生活を支援するサービス付き住宅（一戸当たり25平方メートル以上）の供給を促進することを目的としています。

この制度は国交省だけではなく厚労省も共に管轄して10年計画で60万戸設けるといふことです。入居対象者は60歳以上の自立から要介護の方までの高齢単身世帯・夫婦世帯ということになっています。

―大変重要なことですので―従来の高齢者住宅とどこが違うのか、本誌の次号に亘って解りやすくお伝えしたいと思います。

先ずは、ここで云う「サービス付き」とは何か。

これは介護・医療・福祉関係の職員が少なくとも日中常駐すること、及び夜間の緊急通報システムを設置することで、状況把握（安否確認）をすること、また生活相談サービスを提供することが義務付けられたということです。

しかしながら、これだけでは管理人の居る老人マンションとさして変わらないと言えるでしょう。

実際にも要介護世帯の方はさらなる密度の高い生活支援サービスや介護サービスを受けないと充実して暮らしてゆけない、ということを考えれば、有料・無料の如何にかかわらず、さまざまなサービスが一体化された有効な「高齢者向け住宅」が求められていると考えられますし、またそうあるべきではないかと強く思う次第です。

実際に国の基準に則したこの概念の共同住宅は有料老人ホームとして認められることになっています。したがって前述したように、この住宅は自立の方から要介護の方まで入居が可能です。そうしますと、例えば単身で要介護3以上の重介護の方が最後まで住み続けるには当然に365日24時間の見守りや介護が必要となるでしょう。同居する家人がいる居宅における場合と違って、ケアプランに基づいた介護サービスだけを前提とする限り、サービスの途切れた空白状態の時間帯の安心と安全は保障されません。したがって、呼べば（コールすれば）いつでも、すぐに部屋に来てくれるという常駐型のサービス体制がなくてはなりません。

このように賃貸住宅でありながら、24時間の介護サービスを受容し得る生活環境を具備した施設の概念が望まれます。いわゆる「民間版」の「特別養護老人ホーム」だと言えるでしょう。

次号に続きます。

八重桜の掲示板

小規模通所介護

デイガーデン 八重桜

残暑は厳しいものの、デイガーデンの庭には少しずつ秋の気配が訪れています。日中はトンボが池の周りを飛び、夕方には虫の声が聞こえるようになりました。寒さに強いお花に植えかえようと計画中です。



デイサービス八重桜 9月工作作品

ステイケア 八重桜

秋も深まりつつあります。ぬくもりが恋しくなる季節ですね。一日の気温の変化が大きく体調を崩しやすい時期でもあります。快適に過ごしていただけるよう寝具の調整やお部屋の温度の調整など、ちょっとしたことで遠慮なくお声をかけてください。ステイケアでは、温かいお食事と温かいお布団と温かいスタッフの笑顔が皆様をお待ちしています。

デイハウス 八重桜

10月になりました。今年の夏は大型台風の上陸で、奈良県にも大きな被害があり大変でした。デイハウスでは、育てていたゴーヤが少し収穫できました。ゴーヤは苦味が強く苦手な方もいらっしゃると思いますが、生活習慣病などの諸症状に効果があると言われていいます。秋はおいしい食べ物がたくさん出てきます。いっぱい食べていっぱい笑って元気に過ごしましょう。



デイハウス八重桜 9月工作作品

居宅介護支援事業所 八重桜

朝夕、めっきり冷え込むようになりました。この頃は、「ひざが痛い」「腰が痛い」などの声を多く聞くようになりました。湿布薬や痛み止めの薬を使っていたこともありますが、「冷え」からきていることも考えられますので、温かいお風呂で温めることもお勧めしています。家のお風呂や銭湯もいいですが、デイサービスの広いお風呂にゆったりと浸かって心身共にも温かくなってください。

デイサービス 八重桜

日増しに秋の深まりを感じるようになりましたね。実りの秋です。旬の食材もたくさんあります。そのなかでもキノコは、食物繊維が豊富に含まれていて便秘予防に効果的です。免疫力を高める成分や、糖尿病や動脈硬化を予防する栄養成分も豊富に含まれています。そして、何よりも低カロリー。ダイエットにも最適です。旬の食材をおいしくいただき、季節を感じながら健康に過ごしていきたいですね。10月は、運動会をはじめ楽しい催しを企画しています。朝晩、少し冷え込むようになってきましたが、体調に気をつけて元気に八重桜へお越しください。

デイガーデン新薬師

すっかり涼しくなりましたが、皆様はお元気でしょうか。職員はいつも元気に皆様を迎えさせて頂いております。10月といえば「イチョウ」花言葉は「長寿」。長寿の秘訣を何うと「笑顔」とおっしゃってくださいました。これからも、皆様と毎日笑顔で過ごしていきたいと思っております。



関口 容子

デイ&ナイトサービス 八重桜

9/22(木) 午後から敬老会を行いました。短い時間でしたが、職員の出し物に利用者様が大笑い。「シワが増える！」と利用者様。夏祭りに引き続き女装での出し物(笑)。ここの男性職員は女装に興味があるのかしら。。。次回のイベントにも期待が持てます。記念品と写真立てと大笑いの思い出を持って帰っていただきました。来年の敬老会も元気で会いましょうネ。



カメラ散歩

中山 實男 (写真:文)

奈良公園の荒池の近くに、「十三鐘」と呼ばれる御堂があります。昔、興福寺の小僧さん達が習字をしていると、そこへ鹿が近づいて来た。小僧さんの中の「三作」という子が文鎮を鹿めがけて投げつけたら、運悪く鹿に命中してその鹿は死んでしまった。

当時鹿は春日大社の神使として、殺した者は石詰の刑にする掟が有りました。「三作」も子供といえども許されず、年齢の十三歳にちなんで一丈三尺の井戸が掘られ、「三作」は死んだ鹿を抱かせられて井戸へ入れ、石や瓦を詰めて石子詰めになりました。

その御堂が「十三鐘」であり、それ以来奈良の町では石子詰めが怖くて、家の前に鹿の死体があった場合には、そと隣に移動させなくてはと、朝は早起きになったそうです。



社員投稿欄

二年が過ぎて

中川 雅義

自分がこの八重桜に入社して約二年の月日が経ちました。介護経験もなく、資格もなかったのですが、会社の先輩方や上司の方々に色々教えて頂いたり、助けて頂いたりと、とても親身になって頂き感謝の気持ちでいっぱいです。

私がこの仕事をしていく上で今でも一番大事に思っていることは「思いやりのある利用者様への接し方」です。介護の技術だけではなく真心のこもった温もりのあるサービスを提供したいと願いながら日々努力しています。そして利用者様から感謝の言葉を頂いた時や、心底からの笑顔が拝見できた時などが、私にとっても一番嬉しい時であり、この仕事をやっているよかったですと思える瞬間となっています。

今年の八月一日から「デイガーデン新薬師」がオープンし、頼れるスタッフに支えられながら毎日頑張っています。



初心を忘れずに利用者の皆様から喜んで頂けるような真心のこもったサービスを提供していきたいと思っておりますので、これからも、どうかよろしくお願いたします。

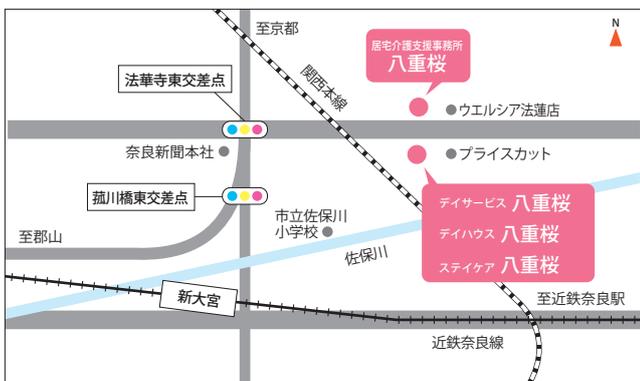
歓迎

新しい仲間 (四月以降)
仲良くして下さいね

氏名	勤務地	入社月	資格
田中正宏	本店	四月	ヘルパー2級
井本良江	本店	四月	ヘルパー2級
今井貴幸	本店	五月	
坂口正樹	本店	五月	
皆田美千代	本店	五月	ヘルパー2級
中山達男	本店	五月	
姫田真伸	本店	七月	
西川勉	本店	七月	一級建築士
坂口健太	本店	八月	
中尾幹子	本店	八月	
森口やよい	本店	九月	ヘルパー2級
田代敦士	本店	九月	
三浦知里	2号店	五月	ヘルパー2級
坂谷和紀	2号店	五月	
末松智恵	4号店	四月	
砂川明子	4号店	五月	介護福祉士

古代史雑考シリーズ

今月号も「古代史雑考」はお休みします。



● 公的介護保険指定事業
居宅介護支援事業所 八重桜

〒630-8113 奈良市法蓮町632-2 デュエット山末ビル306号
TEL:0742-25-5045 FAX:0742-25-0003

● 公的介護保険指定事業
デイサービス八重桜 (一般通所介護)
デイハウス八重桜 (認知症対応型通所介護)

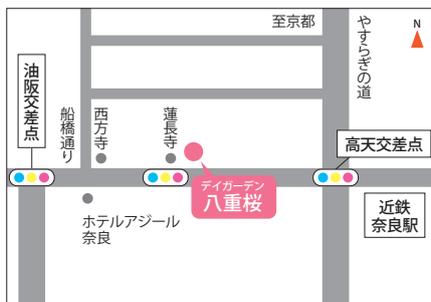
● 自主事業
ステイケア八重桜 (短期宿泊所)

〒630-8113 奈良市法蓮町410番地の2
TEL:0742-20-7205 FAX:0742-20-7201



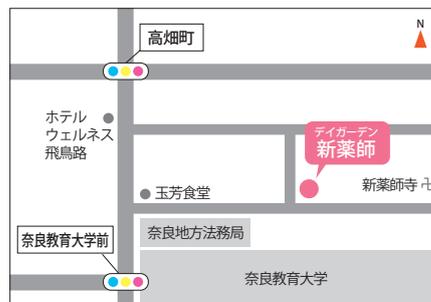
● 公的介護保険指定事業
デイ&ナイトサービス八重桜
(一般通所介護)

〒630-8453 奈良市西九条町2-4-3
TEL:0742-63-5670 FAX:0742-50-0277



● 公的介護保険指定事業
デイガーデン八重桜
(小規模通所介護)

〒630-8247 奈良市油阪町423
TEL:0742-93-9080 FAX:0742-93-9081



● 公的介護保険指定事業
デイガーデン新薬師
(小規模通所介護)

〒630-8301 奈良市高畑町626-4
TEL:0742-25-3070 FAX:0742-25-3071